令和２年１２月８日

戸田市長　菅原　文仁　様

戸田市議会市民生活常任委員会
委員長　三輪　なお子

新型コロナウイルス感染症から地域経済を守るための要望書

本年５月２５日に緊急事態宣言が解除されて以降、国内では新型コロナウイルスの感染拡大防止と社会経済活動の両立が図られている。しかしながら、市内でもクラスターの発生をはじめとする感染者の報告が続くなど、新型コロナウイルス感染症が収束する兆しは見えず、地域経済への影響はさらに長期化することが予想される。

市ではこれまでも「戸田市新型コロナ対応緊急支援パッケージ」を中心に様々な経済対策を実施し、一定の効果を発揮したと感じているが、新型コロナウイルス感染症による影響のさらなる長期化が予想される現状においては追加の経済対策が必要である。

よって、「Ｗｉｔｈコロナ」と呼ばれる厳しい時代を迎えている地域経済を守るため、以下の５点について強く要望する。

記

１．市がこれまで実施した経済対策の効果検証を十分行うとともに、事業者の声を聴く機会を設け、今後の支援策に活かすこと。

２．国や県、市、商工会などが実施している様々な支援の情報が、迅速に事業者のもとに届くよう、市の広報力を活かして積極的なＰＲを行うとともに、多くの施策の中から事業者が最善の選択を行えるよう、相談・支援体制を強化すること。

３．事業者にとって大きな負担となっている家賃・ローン等の負担軽減のため、自己所有物件で事業を行う者も含めた、市独自の幅広い家賃支援制度を創設すること。

４．近年、融資実績の無い「戸田市中小企業制度融資」について、金利など、貸付け条件の抜本的な見直しを行い、広く事業者に利用される制度に改めること。

５．中小企業の８割以上を占める小規模事業者や、コロナ禍によりさらなる増加が予想されるフリーランス、副業希望者などに対する起業・環境整備支援など、多様な働き方への支援を実施すること。